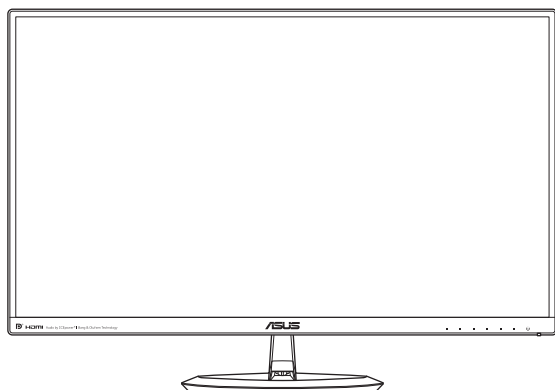


ASUS[®]

**MX27Aシリーズ
液晶ディスプレイ**

ユーザーガイド



HDMI[™]
HIGH-DEFINITION MULTIMEDIA INTERFACE

初版

2015 年 1 月

Copyright © 2015 ASUSTeK COMPUTER INC. All Rights Reserved.

本マニュアルのいかなる部分も、購入者のバックアップ目的の場合を除き、ASUSTeK COMPUTER INC. (以下「ASUS社」)からの書面による事前の明示的な許可なしには、本書に記載された製品およびソフトウェアを含め、いかなる条件下でも、またいかなる形式でも複製、伝送、複写、検索システムへの格納、いかなる言語への翻訳も行うことができません。

以下の場合、製品保証やサービスを受けることができません: (1) 製品に対し、ASUS社により書面で許可されていない修理、改造、変更が行われた場合、(2) 製品のシリアル番号が破損したり紛失した場合。

ASUS社は明示的であれ黙示的であれいかなる種類の保証もない本書を「現状のまま」提供するものであり、商業的価値または特定目的への適合性の暗黙的保証または条件を含め、いかなる保証も含めません。いかなる場合も、ASUS社、同社の取締役、役員、従業員、代理人は、たとえ損害の可能性について告知されていた場合でも、本書または製品の欠陥やエラーに起因する間接的、特別な、偶発的、または結果として生じる損害(利益の損失、取引上の損失、使用の損失、データの損失、事業の中断などを含む)に対して責任を負わないものとします。

本書に記載された仕様や情報は情報の使用のみを目的として提供されるもので、随時、事前の予告なしに変更する場合があります。ASUS社による保証と解釈されるものではありません。ASUS社は本書の内容については万全を期して作成しましたが、製品およびソフトウェアなどの記載に万一誤りや正確さに欠ける部分があっても、ASUS社は一切責任を負いません。

本書に記載された製品名および会社名は、それぞれの会社の登録商標または著作権である場合があります。本書では所有者を特定したり説明したりするために使用しており、侵害の意図はありません。

目次

通知.....	iv
安全情報	v
お手入れについて.....	vi
回収サービス.....	vii
1.1 ようこそ!.....	1-1
1.2 パッケージに含まれるもの	1-1
1.3 ディスプレイベースの組み立て.....	1-2
1.4 ケーブルの接続.....	1-3
1.4.1 液晶ディスプレイ背面.....	1-3
1.5 ディスプレイ各部の説明.....	1-4
1.5.1 コントロールボタンの使用.....	1-4
1.5.2 QuickFit 機能.....	1-6
2.1 ベースの取り外し.....	2-1
2.2 ディスプレイの調整	2-2
3.1 OSD (オンスクリーン表示)メニュー.....	3-1
3.1.1 設定方法.....	3-1
3.1.2 OSD 機能の紹介	3-2
3.2 仕様.....	3-10
3.3 トラブルシューティング (FAQ)	3-11
3.4 対応タイミンガー一覧.....	3-12

通知

FCC (米国連邦通信委員会) 規定の適合宣言

本製品は FCC 規則パート 15 に準拠しています。操作は次の 2 つの条件に規制されます：

- 電波障害を起こさないこと、
- 誤動作の原因となる電波障害を含む、受信されたすべての電波障害に対して正常に動作すること。

本装置は、FCC 基準パート 15 に準ずる Class B のデジタル電子機器の制限事項に準拠しています。これらの制限事項は、住宅地域で使用した場合に生じる可能性のある電磁障害を規制するために制定されたものです。本装置は高周波エネルギーを生成し使用しています。また、高周波エネルギーを放射する可能性があるため、指示に従って正しく設置しなかった場合は、無線通信に障害を及ぼす可能性があります。しかしながら、特定の設置状況においては電波障害を起こさないという保証はありません。本装置がラジオやテレビの受信に障害を与えていないかを判断するには、本装置の電源をオンオフしてみます。受信障害が発生している場合には、以下の方法で受信障害を改善することをお勧めします。

- 受信アンテナの向きや設置場所を変える。
- 本装置と受信機の距離を離す。
- 本装置と受信機の電源系列を別の回路にする。
- 販売店または無線機/テレビの専門技術者に問い合わせる。

本製品は電源管理機能を実装しています。無信号入力が 10 秒間続いた場合、製品は、自動的にスリープ/スタンバイモードに入ります。



Energy Star® のパートナーである当社は、本製品が Energy Star® の定めるエネルギー効率ガイドラインに準拠していることを確認済みです。

カナダ通信省 (Canadian Department of Communications) の適合宣言

本デジタル装置は、カナダ通信省の電波障害規制 (Radio Interference Regulations) で規定されている、デジタル装置からの電波ノイズ放射に関する Class B 制限を超えません。

本 Class B デジタル装置は、カナダ ICES-003 に準拠しています。

AEEE Yönetmeliğine Uygundur

この装置は、クラスB情報技術装置です。この装置は、家庭環境で使用することを目的としています。この装置がラジオやテレビジョン受信機に近接して使用されると、受信障害を引き起こすことがあります。取扱説明書に従って正しい取り扱いをして下さい。 V C C I - B

安全情報

- ディスプレイのセットアップを行う前に、本製品に付属するすべての説明書をよくお読みください。
- 火事や感電の原因となるため、ディスプレイを雨や湿気にさらさないでください。
- ディスプレイのキャビネットは絶対に開けないでください。ディスプレイ内部には危険な高電圧が通っており、重症を負う恐れがあります。
- 電力供給装置が破損した場合は、ご自分で修理しないでください。専門のサービス技師または販売店にお問い合わせください。
- 本製品をご使用になる前に、すべてのケーブルが正しく接続されており電源コードが損傷していないことをご確認ください。何らかの損傷を発見した場合は、ただちに買い上げ店までご連絡ください。
- キャビネット背面または上部にあるスロットおよび開口部は換気のために設けられています。これらのスロットをふさがないでください。適切な換気を施さない状態で、本製品をラジエータや熱源のそばまたは上に置かないでください。
- ディスプレイの操作には、ラベルに表示されたタイプの電源のみをご使用ください。自宅の電源タイプがご不明の場合は、買い上げ店または地域の電力会社までお問い合わせください。
- お住まいの地域の電力標準に合った、適切な電源プラグをご使用ください。
- OAタップや延長コードに過負荷をかけないでください。過負荷は火災や感電を引き起こす恐れがあります。
- 埃、湿気、極端な温度を避けてください。ディスプレイを水がかかる恐れのある場所に置かないでください。ディスプレイは安定した平面に置いてください。
- 雷雨の時や長期にわたって使用しない場合は、装置の電源コードを抜いておいてください。こうすることで、ディスプレイは電力サージから保護されます。
- ディスプレイキャビネットのスロットに、異物を押し込んだり液体をこぼしたりしないでください。
- 満足できる操作を行えるように、ディスプレイは100-240V ACと記され正しく構成されたレセプタクルを持つ、UL指定を受けたコンピュータでのみご使用ください。
- コンセントは、装置の近くで、すぐ手の届く場所に設置する必要があります。
- ディスプレイに技術的な問題が発生した場合は、専門のサービス技師または販売店にお問い合わせください。
- 本製品には、カリフォルニア州で、癌および先天性異常の原因となったり、その他生殖への危害をもたらすことが分かっている化学物質が含まれています。取扱い後は手を洗ってください。

お手入れについて

- ディスプレイを持ち上げたり別の場所に移したりする際は、あらかじめケーブルや電源コードを抜いておくことをお勧めします。ディスプレイを設置する際は、正しいやり方で持ち上げてください。ディスプレイを持ち上げたり持ち運んだりする際は、本体の端をつかむようにしてください。スタンドやコードでディスプレイを持ち上げないでください。
- お手入れ方法。ディスプレイの電源をオフにし、電源コードを抜きます。ディスプレイ表面を、きれいな柔らかい布で拭きます。頑固な汚れには中性クリーナーで湿らせた柔らかい布をお使いください。
- アルコールやアセトンを含むクリーナーは使用しないでください。液晶ディスプレイ用のクリーナーをご使用ください。クリーナーを画面に直接吹き付けることは絶対にしないでください。クリーナー液がディスプレイ内部に入ると、感電を引き起こす原因となります。

以下の症状は、ディスプレイの正常な状態です：

- 使用してまもないうちは、蛍光灯の性質により画面がちらつくことがあります。電源を切り再度入れ直すことで、画面のちらつきはなくなります。
- ご使用のデスクトップパターンによって、画面の輝度にわずかにむらがあるように感じることがあります。
- 同じ画像が何時間も続けて表示されると、画像を切り替えた後も前の画面の残像が残る場合があります。この場合、画面はゆっくり回復していきます。または電源をオフにして数時間すると直ります。
- 画面が真っ黒になったり点滅するか、あるいは動作しなくなった場合、販売店またはサービスセンターに修理を依頼してください。画面をご自分で修理しないでください。

本マニュアルの表記法



警告：作業を終えようとしているとき、怪我を防ぐための情報です。



注意：作業を終えようとしているとき、部品の損傷を防ぐための情報です。



重要：作業を終える際に従うべき情報です。



注：作業を終える際のヒントや追加情報です。

詳細な情報を閲覧するには

追加情報や、製品およびソフトウェアのアップデートについては、以下の情報源を参照してください。

1. ASUS社ホームページ

ASUS社ホームページでは、世界中に向けてASUS社のハードウェアおよびソフトウェア製品の最新情報を提供しています。

<http://www.asus.com>を参照してください。

2. オプション文書

お買い上げの製品パッケージには、販売業者によって追加されたオプション文書が同梱されている場合があります。これらの文書は標準パッケージの一部ではありません。

回収サービス

ASUS社のリサイクルおよび回収プログラムは、当社の環境保護に対する最高水準への取り組みに由来しています。当社は、お客様が責任を持って当社の製品、電池、その他の部品および包装材をリサイクルできるようにするためのソリューションを提供していると信じています。

異なる地域のリサイクルに関する詳細情報については、<http://csr.asus.com/english/Takeback.htm> にアクセスしてください。

1.1 ようこそ!

ASUS® 液晶ディスプレイをお買い上げいただき、誠にありがとうございます。

ASUS 社の最新のワイド画面液晶ディスプレイは、より鮮明で幅が広く、明るいディスプレイに加え、表示体験を豊かにするための便利な機能を搭載しています。

これらの機能により、ディスプレイがお届けする便利で快適なビジュアル体験をお楽しみいただけます。

1.2 パッケージに含まれるもの

パッケージに、以下の付属品が入っていることを確認してください：

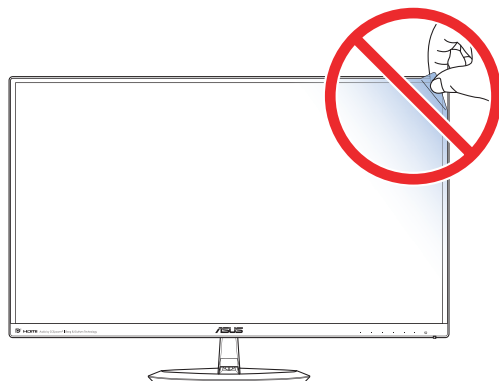
- ✓ 液晶ディスプレイ
- ✓ ディスプレイベース
- ✓ クイックスタートガイド
- ✓ 保証書
- ✓ 1x 電源アダプタ
- ✓ 1x 電源コード
- ✓ 1x HDMI ケーブル
- ✓ 1x MHL ケーブル (オプション)
- ✓ 1x DisplayPort ケーブル (オプション)



- 上記アイテムが損傷したり紛失した場合は、ただちに販売店までご連絡ください。



注意

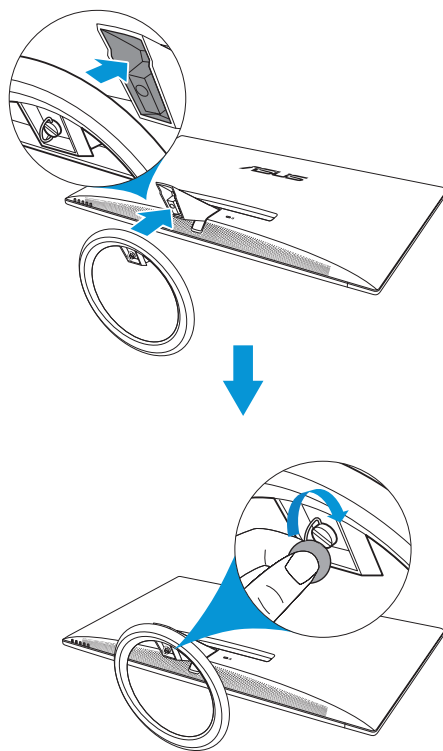


1.3 ディスプレイベースの組み立て

1. ディスプレイの前面を下にして、テーブルの上に置きます。
2. ベースをアームに取り付け、ネジでしっかり固定します。ネジは指で簡単に締められます。
3. ディスプレイをもっとも見やすい角度に調整します。

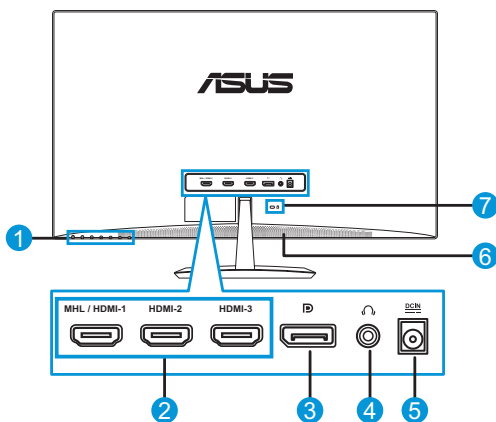


- ディスプレイの損傷を防ぐために、テーブルの表面に柔らかい布を敷くことをお勧めします。



1.4 ケーブルの接続

1.4.1 液晶ディスプレイ背面

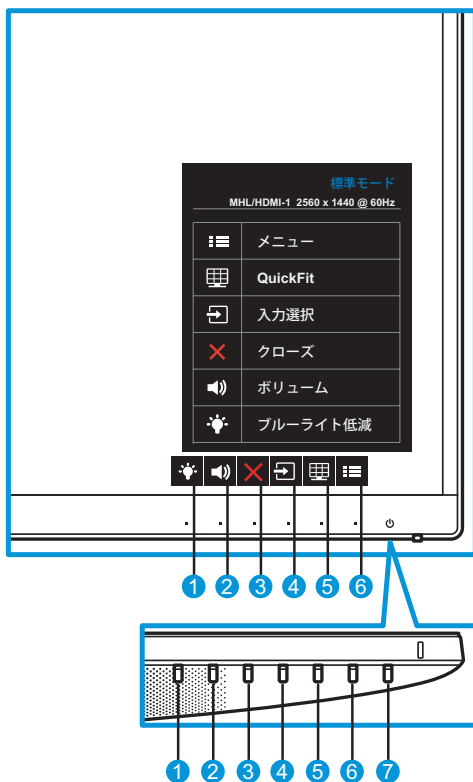


1. コントロールボタン
2. MHL/HDMI ポート
3. DisplayPort
4. イヤホンジャック
5. DC 入力ポート
6. スピーカー
7. ケンジントンロック




1.5 ディスプレイ各部の説明

1.5.1 コントロールボタンの使用

ディスプレイ背面にあるコントロールボタンを使用して、画像設定を調整します。キー1～6にタッチして、キー一覧ページを開きます。



1. ショートカットキー-2:
 - これはショートカットキーです。デフォルト設定は、レベル0です。
2. ショートカットキー-1:
 - これはショートカットキーです。デフォルト設定は、ボリュームです。
3. 閉じるボタン:
 - OSDメニューを終了します。
4. 入力ボタン:
 - 入力ソースを切り替えます。

5.  QuickFit ボタン:
- これは、位置合わせのために設計された、**QuickFit** 機能をアクティブにするためのホットキーです。
 - **QuickFit** 機能には5ページの共通グリッドパターン、用紙サイズ、および、写真サイズが含まれます。詳細は、1-6ページを参照してください。
6.  メニューボタン:
- OSD メニューを開きます。
7.  電源ボタン/電源インジケータ:
- ディスプレイ電源のオン/オフを切り替えるにはこのボタンを押します。
 - 電源インジケータの色は、以下の表のように定義されています。

状態	説明
白	オン
黄色	スタンバイモード
オフ	オフ

1.5.2 QuickFit 機能

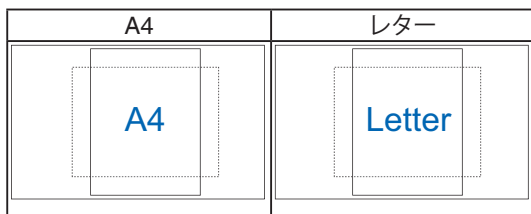
QuickFit 機能には、次の 3 つのパターン：(1) グリッド (2) 用紙サイズ (3) 写真サイズがあります。

QuickFit には、次の 3 つのパターンがあります。

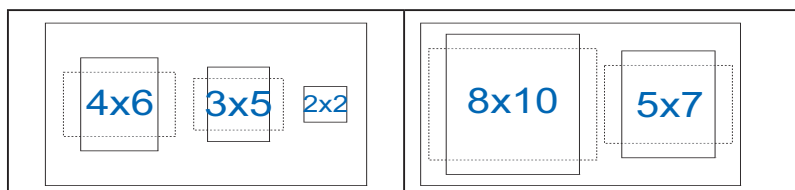
1. グリッドパターン：設計者やユーザーが1ページ上でコンテンツとレイアウトを簡単に整理し、一貫性のあるルックアンドフィールを実現することができます。



2. 用紙サイズ：画面上に実物サイズでドキュメントを表示します。



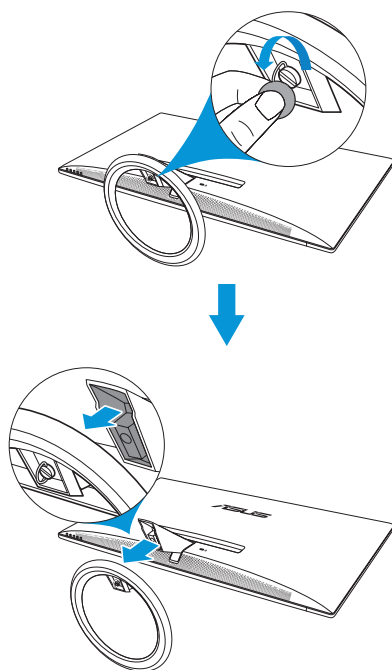
3. 写真サイズ：写真家を初めとするユーザーが、画面上に実物大で写真を正確に表示し、編集できるようにします。



2.1 ベースの取り外し

ベースを取り外すには、以下を行います：

1. 電源と信号ケーブルを抜きます。ディスプレイの前面を下にして、きれいなテーブルの上に注意して置きます。
2. 指を使ってベース下部にあるねじを緩め、スタンドからベースを取り外します。
3. または、ドライバーを使ってベースをスタンドに固定しているねじを直接抜き、スタンドからベースを取り外すこともできます。



- ディスプレイの損傷を防ぐために、テーブルの表面に柔らかい布を敷くことをお勧めします。
- ネジを取り外している間、ベースを支えます。

2.2 ディスプレイの調整

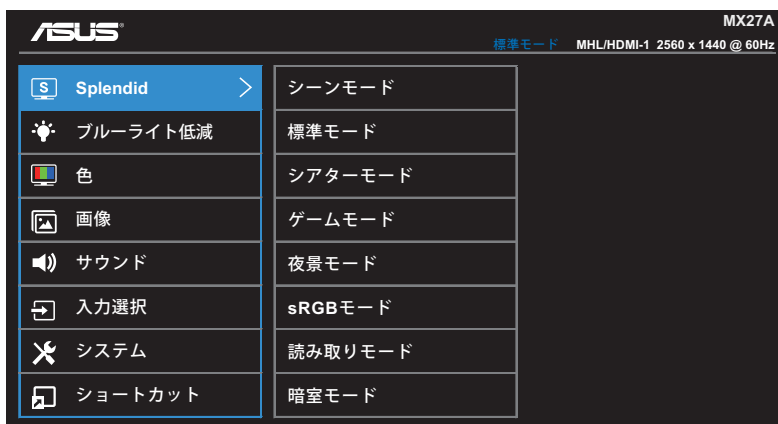
- 快適にご使用いただくために、ディスプレイを正面にしたときに画面がもっともよく見える角度に調節することをお勧めします。
- 角度を変える際は、ディスプレイが落ちないようにスタンド部を押さえてください。
- ディスプレイの角度は、 -5° ～ 20° の間で調節可能です。



-
- 視野角を調整する際、ディスプレイが多少揺れることがありますが、これは正常です。
-

3.1 OSD (オンスクリーン表示) メニュー

3.1.1 設定方法



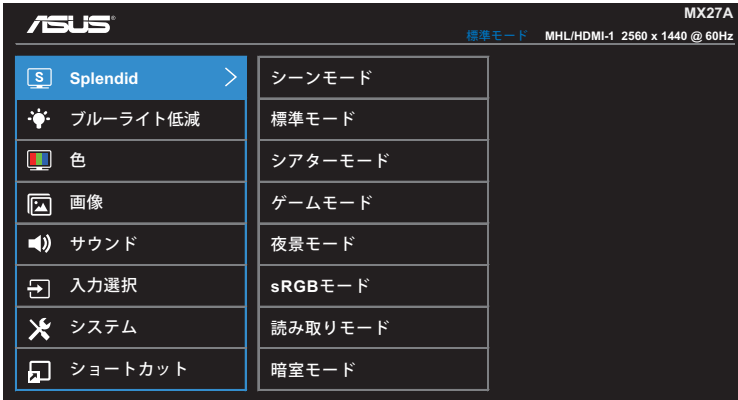
1. [メニュー]ボタンを押して OSD メニューを開きます。
2. メニューで、▼および▲ボタンを押して、オプションを切り替えます。アイコン間を移動すると、オプション名がハイライト表示されます。
3. メニューにハイライト表示されたアイテムを選択するには、✓ボタンを押します。
4. ▼および▲ボタンを押して、目的のパラメータを選択します。
5. ✓ボタンを押してサイドバーに移動し、▼および▲ボタンを使い、メニュー上のインジケータに応じて変更を行います。
6. 左を選択して前のメニューに戻るか、✓を選択して変更を受け入れ前のメニューに戻ります。



3.1.2 OSD機能の紹介

1. Splendid

この機能には 8 つのサブ機能があり、お好みに応じて選択することができます。各モードにはリセットオプションがあり、設定の変更内容を維持するか、プリセットモードに戻るかを選択できます。



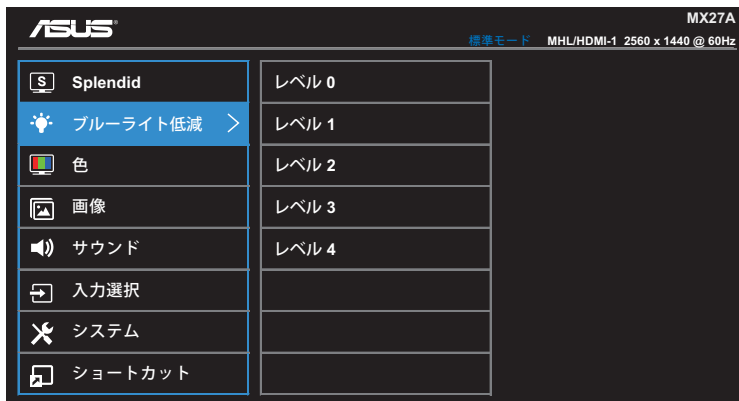
- **シーンモード**： SPLENDID™ ビデオインテリジェンス技術を使用して、風景フォトを表示するのに最適なモードです。
- **標準モード**： SPLENDID™ ビデオインテリジェンス技術を使用して、ドキュメントを編集するのに最適なモードです。
- **シアターモード**： SPLENDID™ ビデオインテリジェンス技術を使用して、ムービーを鑑賞するのに最適なモードです。
- **ゲームモード**： SPLENDID™ ビデオインテリジェンス技術を使用して、ゲームをプレーするのに最適なモードです。
- **夜景モード**： SPLENDID™ ビデオインテリジェンス技術を使用して、画面の暗いゲームをプレーしたりムービーを鑑賞するのに最適なモードです。
- **sRGB モード**： PC からの写真やグラフィックスを表示するために最適なモードです。
- **読み取りモード**： SPLENDID™ ビデオインテリジェンス技術を使用して、読書をするのに最適なモードです。
- **暗室モード**： SPLENDID™ 画質インテリジェンス技術を使用した弱い周囲光環境に最適なモードです。



- 標準モードでは、彩度、肌の色合い、鮮明度、および、ASCR機能をユーザーが設定することはできません。
- sRGB では、彩度、カラー、肌の色合い、鮮明度、明るさ、コントラスト、および、ASCR 機能をユーザーが設定することはできません。
- 読み取りモードでは、彩度、肌の色合い、ASCR、コントラスト、および、カラー機能をユーザーが設定することはできません。

2. ブルーライト低減

LED バックライトから放射される青色光のエネルギーレベルを低減します。



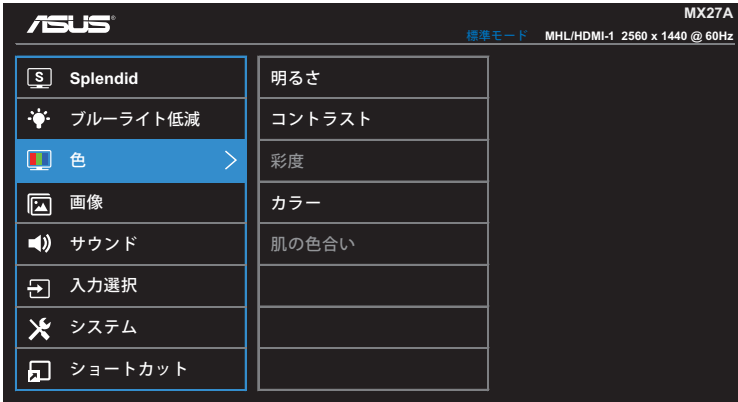
- レベル 0**：変更しません。
- レベル 1 ~ 4**：レベルが高くなるにつれ、より多くの青色光を低減します。



- ブルーライト低減がアクティブになると、標準モードのデフォルト設定が自動的にインポートされます。
- レベル 1 からレベル 3 の間は、明るさ機能はユーザーが設定可能です。
- レベル 4 は、最適化された設定です。これは、TUV ローブルーライト認定に準拠しています。明るさ機能をユーザーが設定することはできません。

3. 色

この機能では、好みの画像カラーを選択します。



- **明るさ**: 明るさレベルを調整します。0～100 の範囲で調節可能です。
- **コントラスト**: コントラストレベルを調整します。0～100 の範囲で調節可能です。
- **彩度**: 彩度レベルを調整します。0～100 の範囲で調節可能です。
- **カラー**: 目的のカラーを選択します。利用可能なオプション: **冷たい、通常、暖かい、ユーザーモード**。



- ユーザーモードでは、赤、緑、青の色みのユーザー設定が可能です。0～100 の範囲で調整します。
- **肌の色合い**: 目的の肌の色を選択します。利用可能なオプション: **赤みがあった色、自然および黄色っぽい色**。

4. 画像

このメイン機能で、画像の鮮明度、Trace Free、アスペクトコントロール、VividPixel、ASCR を調整することができます。



- **鮮明度**: 画像の鮮明度を調整します。0～100 の範囲で調節可能です。
- **Trace Free**: オーバードライブ技術により、応答時間を短くします。0 (遅い)～100 (速い) の範囲で調節可能です。
- **アスペクトコントロール**: アスペクト比を「フル画面」または「4:3」に調整します。



- 4:3は、入力ソースが 4:3 形式である場合のみ利用可能です。

- **VividPixel**: 透き通ったディテール指向の楽しみのために用意された、実物そっくりなりリアルなビジュアルをもたらすASUS社だけの技術。調整範囲は0～100です。
- **ASCR**: オンまたはオフを選択して、ダイナミックコントラスト比機能を有効化/無効化します。

5. サウンド

サウンド設定を行います。



- **ボリューム**: ボリュームレベルを調整します。
- **AudioWizard**: プリセットのサウンドモードを選択します。利用可能なオプション: **音楽モード**、**映画モード**、**ゲームモード**、**ユーザーモード**。



- ユーザーモードでは、イコライザー設定を調整することができます。

6. 入力選択

入力ソースを選択します。

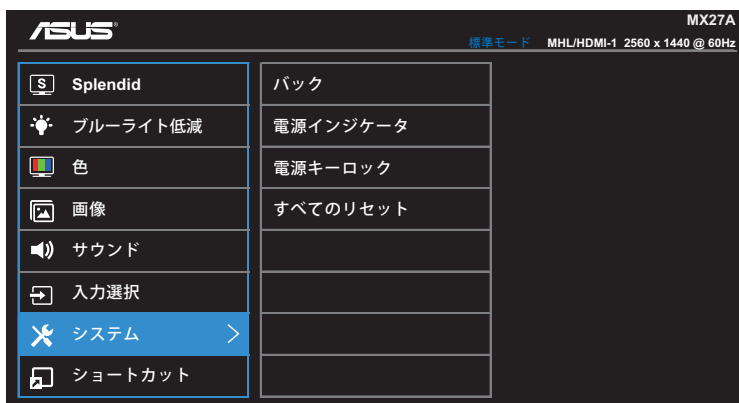


7. システム

システム設定を調整します。



(ページ 1/2)

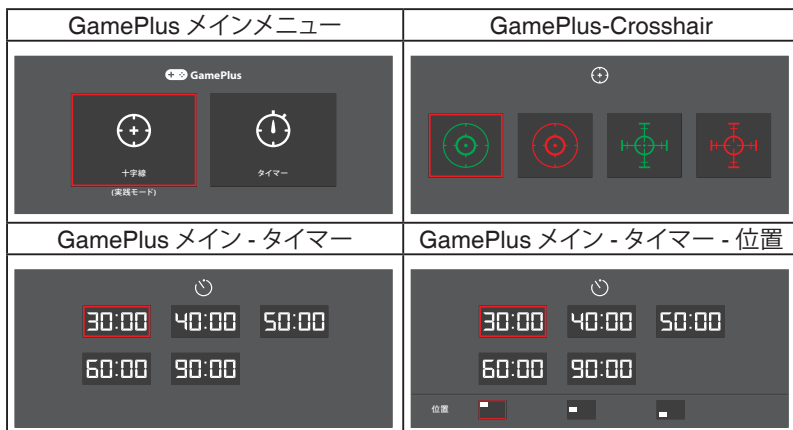


(ページ 2/2)

- **Splendid Demo Mode:** Splendid 機能のデモモードをアクティブにします。
- **GamePlus:** GamePlus 機能はツールキットで提供され、さまざまなタイプのゲームをプレーしているときユーザーのために快適なゲーム環境を作り出します。特に、FPS(一人称シューティング)ゲームに興味のある新しいゲーマーや初心者向けに、Crosshair 機能が特別に設計されています。

GamePlus をアクティブにする：

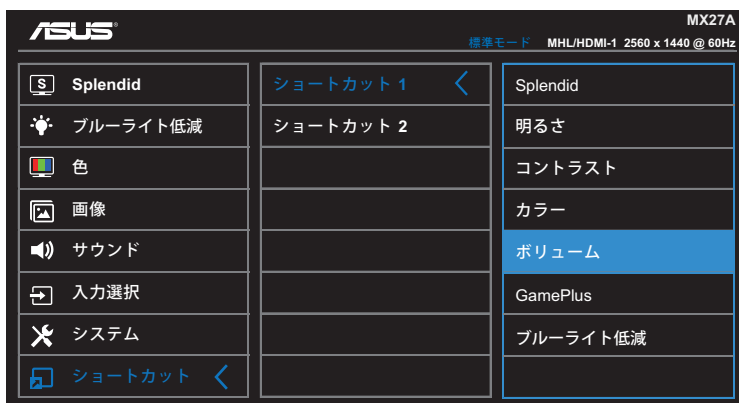
- **オン**を選択して、GamePlus メインメニューに入ります。
- ◀または▶を押して、Crosshair およびタイマー機能を選択します。
- ✓を押して、選択した機能を確定します。戻るには、◀を押します。✗を押して、オフにして終了します。



- **ECO Mode**：省電力のためのエコロジーモードをアクティブにします。
- **メニュー設定**：メニュー画面の**メニュータイムアウト**、**DDC/CI**、および**透明度**を調整します。
- **言語**：OSD 言語を選択します。選択肢は以下の通りです：**英語**、**フランス語**、**ドイツ語**、**スペイン語**、**イタリア語**、**オランダ語**、**ロシア語**、**繁体字中国語**、**簡体字中国語**、**日本語**、**ペルシャ語**、**タイ語**、**インドネシア語**、**ポーランド語**、**トルコ語**、**ボルトガル語**、**チェコ語**、**クロアチア語**、**ハンガリー語**、**ルーマニア語**、および、**韓国語**。
- **キーのロック**：5 秒以上、右側の第 2 ボタンを押して、キーロック機能をアクティブにします。
- **もっと**：システム設定の次ページに戻ります。
- **バック**：システム設定の前ページに戻ります。
- **情報**：ディスプレイ情報を表示します。
- **電源インジケータ**：電源 LED インジケータのオン/オフを切り替えます。
- **電源キーロック**：電源キーを無効/有効にします。
- **すべてのリセット**：すべての設定を工場出荷時のデフォルトモードに戻すには、**はい**を選択します。

8. ショートカット

2つのショートカットキーに特定の機能を割り当てます。



(ショートカット 1)



(ショートカット 2)

- **ショートカット 1:** ショートカットキー1に機能を割り当てます。
利用可能なオプション: **Splendid**、**明るさ**、**コントラスト**、**カラー**、**ボリューム**、**GamePlus**、**ブルーライト低減**。デフォルト設定は、**ボリューム**です。
- **ショートカット 2:** ショートカットキー 2 に機能を割り当てます。
利用可能なオプション: **Splendid**、**明るさ**、**コントラスト**、**カラー**、**ボリューム**、**GamePlus**、**ブルーライト低減**。デフォルト設定は、**ブルーライト低減**です。

3.2 仕様

モデル	MX27A
パネルサイズ	27.0 インチ (68.47cm) 対角
最大解像度	2560 x 1440
明るさ (標準)	300 cd/m ²
コントラスト比 (標準)	1000:1
視角 (CR≤10)	178°(V); 178°(H)
ディスプレイカラー	1678 万色、8 ビット
応答時間 (標準)	5ms (グレー→グレー)
端子	入力: 1 MHL/HDMI、2 HDMI、1 DP (DisplayPort) オーディオ出力: イヤホン出力
オーディオスピーカー	スピーカー出力 3W x 2
電力消費量	38.67W (標準)、46W (最大)
待機時消費電力	< 0.5W (AC110V~AC220V)
電源オフ消費電力	< 0.5W (AC110V~AC220V)
外形寸法 (ベースを含む) (高さx幅x奥行)	429.5 x 614.4 x 225.4 mm
梱包サイズ (高さx幅x奥行)	700 x 537 x 120 mm
本体重量 (スタンドを含む)	5.5 ±1.0 kg
総重量 (目安)	8.3 ±1.0 kg
定格電圧	65W アダプター DC 19V 3.42A、AC100 ~ 240V (50/60Hz) (デルタ ADP-65GD B)
温度	動作温度: 0~40°C 保管温度: -30 ~ 65°C
付属品	アダプター、電源ケーブル、HDMI ケーブル、MHL ケーブル (オプション)、DisplayPort ケーブル (オプション)、クイックスタートガイド、保証書
規制承認	Energy Star®、UL/cUL、CB、CE、ErP、FCC、CCC、BSMI、CU、RCM、VCCI、J-MOSS、KCC、E-Standby、CEL、RoHS、WEEE、ISO 9241-307 Windows 7 & Windows 8.1 WHQL、EPEAT (対象国)

* アダプターは PSE 規制で承認されています。

* 仕様は予告なしに変更する場合があります。

3.3 トラブルシューティング (FAQ)

問題	可能な解決方法
電源 LED が点灯しない	<ul style="list-style-type: none">● ボタンを押して、ディスプレイの電源が ON になっているかどうか確認してください。電源コードがディスプレイとコンセントに正しく接続されているかどうか確認してください。メインメニュー OSD で電源インジケータ機能を確認してください。「ON」を選択して、電源 LED をオンに切り替えます。
黄色の電源 LED が点灯しているのに画面に何も表示されない	<ul style="list-style-type: none">ディスプレイとコンピュータの電源が ON になっているかどうか確認してください。信号ケーブルがディスプレイとコンピュータに正しく接続されていることを確認してください。信号ケーブルのピンが曲がっていないか確認してください。コンピュータを使用可能な別のディスプレイに接続して、コンピュータが正しく作動しているかどうか確認してください。
画像が明るすぎる、または暗すぎる	<ul style="list-style-type: none">OSD を用いてコントラストと明るさ設定を調整してください。
画像が上下に揺れる、または画像に波模様が現れる	<ul style="list-style-type: none">信号ケーブルがディスプレイとコンピュータに正しく接続されていることを確認してください。電気障害を引き起こしている可能性のある電気機器をディスプレイから離してください。
画像の色彩に異常がある (白色が白く見えない)	<ul style="list-style-type: none">信号ケーブルのピンが曲がっていないか確認してください。OSD を用いてリセットしてください。OSD を用いて適切なカラーを選択してください。
音が出ない、または音が小さい	<ul style="list-style-type: none">ディスプレイとコンピュータの両方のボリューム設定を調整してください。コンピュータのサウンドカードドライバが正しくインストールされ、アクティブになっていることを確認してください。

3.4 対応タイミンガー一覧

VESA/IBM モード対応タイミング

モード	解像度(アクティブ ドット)	解像度 (総ドット)	水平周波数 (kHz)	垂直周波数 (Hz)	公称ピクセル色 (MHz)
DOS	720x400@70Hz	900 x 449	31.469	70.087	28.322
VGA	640x480@60Hz	800 x 525	31.469	59.940	25.175
	640x480@72Hz	832 x 520	37.861	72.809	31.500
	640x480@75Hz	840 x 500	37.500	75.000	31.500
SVGA	800x600@56Hz	1024 x 625	35.156	56.250	36.000
	800x600@60Hz	1056 x 628	37.879	60.317	40.000
	800x600@72Hz	1040 x 666	48.077	72.188	50.000
	800x600@75Hz	1056 x 625	46.875	75.000	49.500
XGA	1024x768@60Hz	1344 x 806	48.363	60.004	65.000
	1024x768@70Hz	1328 x 806	56.476	70.069	75.000
	1024x768@75Hz	1312 x 800	60.023	75.029	78.750
VESA	1152x864@75Hz	1600 x 900	67.5	75.000	108.00
SXGA	1280x1024@60Hz	1688 x 1066	63.981	60.020	108.000
	1280x1024@75Hz	1688 x 1066	79.976	75.025	135.00
	1280x960@60Hz	1800 x 1000	60.000	60.000	108.00
WXGA	1280x800@60Hz	1680 x 831	49.702	59.810	83.500
	1280x720@60Hz	1650 x 750	45.00	60.000	74.25
	1280x768@60Hz	1664 x 798	47.776	59.870	79.5
	1360x768@60Hz	1792 x 795	47.712	60.015	85.500
	1366x768@60Hz	1792 x 798	47.712	59.790	85.500
WXGA+	1440x900@60Hz	1904 x 934	55.935	59.887	106.500
UXGA	1600x1200@60Hz	2160 x 1250	75.000	60.000	162.000
WSXGA+	1680x1050@60Hz	2240 x 1089	65.290	59.954	146.250
WUXGA	1920x1080@60Hz	2200 x 1125	67.500	60.000	148.500
WQHD	2560x1440@60Hz	2720 x 1481	88.79	59.95	241.5
MAC	640x480@66.66Hz	864 x 525	35	66.66	30.24
SVGA	832x624@75Hz	1152 x 667	49.714	74.533	57.27

* 表に記載されていないモードはサポートされていない可能性があります。最適な解像度を得るために、表に記載されているモードをお選びになることを推奨します。